

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1170
施設名	参宮橋ちとせ保育園
施設所在地	東京都渋谷区代々木4-50-13
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

卒園の歌を創ろう！

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

月に1回のリトミックを経験している中で音を聴いて表現することを経験してきた。今回は園長が歌を作ることが好きで、子どもたちの声を拾っては今まで何曲も作ってきた。その中には毎年卒園児に向けての卒園の歌もあり、今年度は5歳児クラスの園児と一緒に1年間の思い出を振り返り、子どもたちの思い出がたくさん詰まった子ども達と一緒に卒園の歌を作ることにした。

2. 活動スケジュール

1. 保育園での思い出を歌にすることについて話しを行う
2. 一年を振り返り、思い出やその時の気持ちなどをブレインストーミング的にワードにして模造紙に書き出す
3. 書き出したワードを歌詞にしていく。園長先生がその歌詞にメロディーをつけ、曲にする
4. 歌の練習を行う
5. 歌の録音を行い、自分たちが歌った歌を聴いてみる。園長先生が編集を行う
6. 卒園式当日、謝恩会で親子で試写会を行う

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・ 思い出の振り返り 模造紙 マジック
- ・ 歌の録音 録音機器
- ・ 編集作業 ノートパソコン・編集ソフト

4. 探究活動の実践

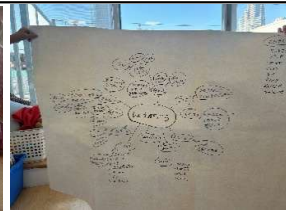
<活動の内容>

- ・1年間の思い出を振り返りをそれぞれの思い出を自由に書き出し、歌詞にする。
- ・曲を聴き、歌詞を歌に乗せた。
- ・歌詞が付いた歌を聴き、歌う練習を行う
- ・一人ずつ、歌を録音し、録音した歌をみんなで聴いてみる。
- ・編集作業は園長が行い、卒園式後、保護者の方と一緒に視聴する

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・子ども達の一年の振り返りを話し合い、ブレインストーミング的に言葉を出して行く際に積極的に発言する姿が見られた。
- ・歌詞にメロディーが付き、出来た歌を初めて聴いて練習をした時、歌うのが難しかった。
- ・何度も練習をし、録音の際、実際マイクの前に一人ずつ立って歌う時は緊張する姿が見られたが、歌い終わると歌い切った顔で部屋から出てきた。子ども同士でも「きんちょうしたね。けど、たのしかったね」と話しをする姿に自信も見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子ども達が一年間の思い出を振り返り、言葉を沢山出した。大きな行事が思い出に残っていると思っていたが、子どもたちには日々の些細なことが心に残っていたことに気づいた。また、大きな行事では一人ひとりが目標や課題などを見付け、反省も行っていたようで、保育者が思っていたよりも子どもたちが深く考えていたと今回のプロジェクトで感じた。保育現場で子どもと一緒に歌を作っていく中で今まで以上に子ども達と向き合えた気がした。

音をテーマに園長と子どもたちが1曲歌を作り、一年間の子ども達の思い出を音楽に乗せて振り返り、卒園式で保護者の方にも発表を行うことで子どもたちと達成感を味わうことが出来た。